

# ウクライナ死者 民間人1万人超

国連発表

に大きくなる」とみられます。この3カ月の死者の半

【ジュネーブ】ロイター  
】2022年2月にロ  
シアがウクライナへの侵  
略を始めて以来の民間人  
の死者が1万人を超えて  
直近の死者の半数は前線  
から遠く離れた場所でし  
た。国連人権高等弁務官  
事務所が21日、明らかに  
しました。

ウクライナに数十人の  
監視員を配置している国  
連の人権派団による  
統計は現在も続いて  
おり、実際の数は「さう

派団のダニエル・ペ  
ル代表は「民間人の死者  
が1万人を超えたことは  
ウクライナにとって厳し  
い到達点だ」と指摘。  
「ロシアの対ウクライナ  
戦争は2カ月目に入り、  
紛争は長期化する危険が  
ある。人命の損失は過酷  
で、調査に耐え難い」と  
述べました。

国連による「死因の大  
半は、砲撃やミサイル、  
クラスター爆弾など広範  
に占める割合は25%で

数近くが前線から遠く離  
れたものです。国連はそ  
の要因について、ロシア  
軍が長距離ミサイルを使  
用したり、放置された爆  
弾が運れて爆発したりし  
たものだとしています。  
国連のデータによる  
と、犠牲者は高齢者に偏  
っています。年齢が確認  
できた人の3分の1以上